

ひろしま自動車産学官連携推進会議 主催

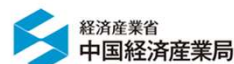
次世代液体燃料 シンポジウム 2025



HIROJIREN



公益財団法人
ひろしま産業振興機構



経済産業省
中国経済産業局



MAZDA



広島県



広島大学



広島市
The City of Hiroshima

2025年2月28日(金)

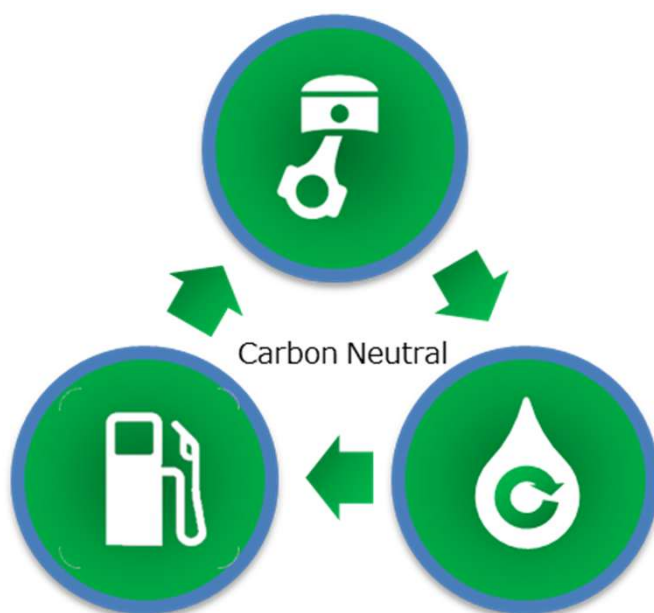
13:00~16:45 (12:00受付開始)

現地開催 および オンラインライブ配信

場所 エディオンピースウイング広島 1階 多目的室A
(広島県広島市中区基町15番2-1)

定員 会場 60名・オンライン 500名

オンラインライブ配信については、お申込み後に、配信を行う株式会社ティーケーピーより、視聴用URLをメールでご案内します。



無料

お申し込み方法

下記URL、または右の二次元コードよりイベントホームページへアクセスいただき、必要事項をご記載の上お申し込みください。

申込URL

申込締切：2025年2月26日17時

<https://events.teams.microsoft.com/event/8de3de14-2c38-4c61-8cb4-8b8d863f89d3@d34afda0-bad3-4985-ae6c-c9bb83012a85>



【後援】一般社団法人 中国経済連合会

ご挨拶

2050年カーボンニュートラル（以下、CN）社会実現に向け、2025年のCOP30開催（ブラジル）を前に、再生可能エネルギーの普及やグリーン水素の生産拡大、カーボンプライシング制度の強化など、各国の新たな取り組みが議論され始めています。日本国内においても、温室効果ガス排出低減への取り組みを経済成長の機会として捉え、次世代エネルギー技術や脱炭素産業支援への具体策が示されることで地域主導のCN推進プロジェクトが加速しています。このうち国内で排出されるCO₂の18.5%を占める運輸部門では、国際競争力のある価格で安定的にSAFを供給できる次世代航空機燃料に関わる体制構築や、市場ごとに異なるエネルギー事情や使われ方に多様な選択肢を準備するマルチパスウェイの取り組みが進められています。

ひろしま自動車産学官連携推進会議でも、次世代バイオ燃料の普及支援と地産地消に向けた実証事業を通じ、Well-to-Wheel / LCA視点でのCO₂削減に取り組んでいます。昨年度からは、中国地域CN推進協議会 CN燃料推進部会へ加わり、モビリティ燃料を対象とした利用拡大に向けた活動の輪を着実に広げてまいりました。

本シンポジウムでは、国内における中長期的なエネルギー計画、CN燃料供給と利用についての最新動向を幅広く講演頂きます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ひろしま自動車産学官連携推進会議
エネルギー専門部会長 佐賀 尚人

次第

13:00～13:10

開会挨拶

- ひろしま自動車産学官連携推進会議 エネルギー専門部会 部会長
佐賀 尚人（マツダ(株) 執行役員）

13:10～14:00

我が国における次世代燃料の導入促進に向けた取組について

- 資源エネルギー庁 資源・燃料部 燃料供給基盤整備課 課長 永井 岳彦

14:00～14:50

出光興産の次世代液体燃料供給への取り組み

- 出光興産株式会社 CNX戦略室 伊井 憲一

14:50～15:00

（休憩）

15:00～15:50

鉄道車両における次世代バイオディーゼル燃料活用の現在地と課題

- 西日本旅客鉄道株式会社 鉄道本部イノベーション本部 室長 千田 誠

15:50～16:40

CN液体燃料の社会実装に向けて：地域脱炭素の取組から考えられる方向性

- 株式会社日本政策投資銀行 産業・地域調査本部 課長 加藤 翔

16:40～16:45

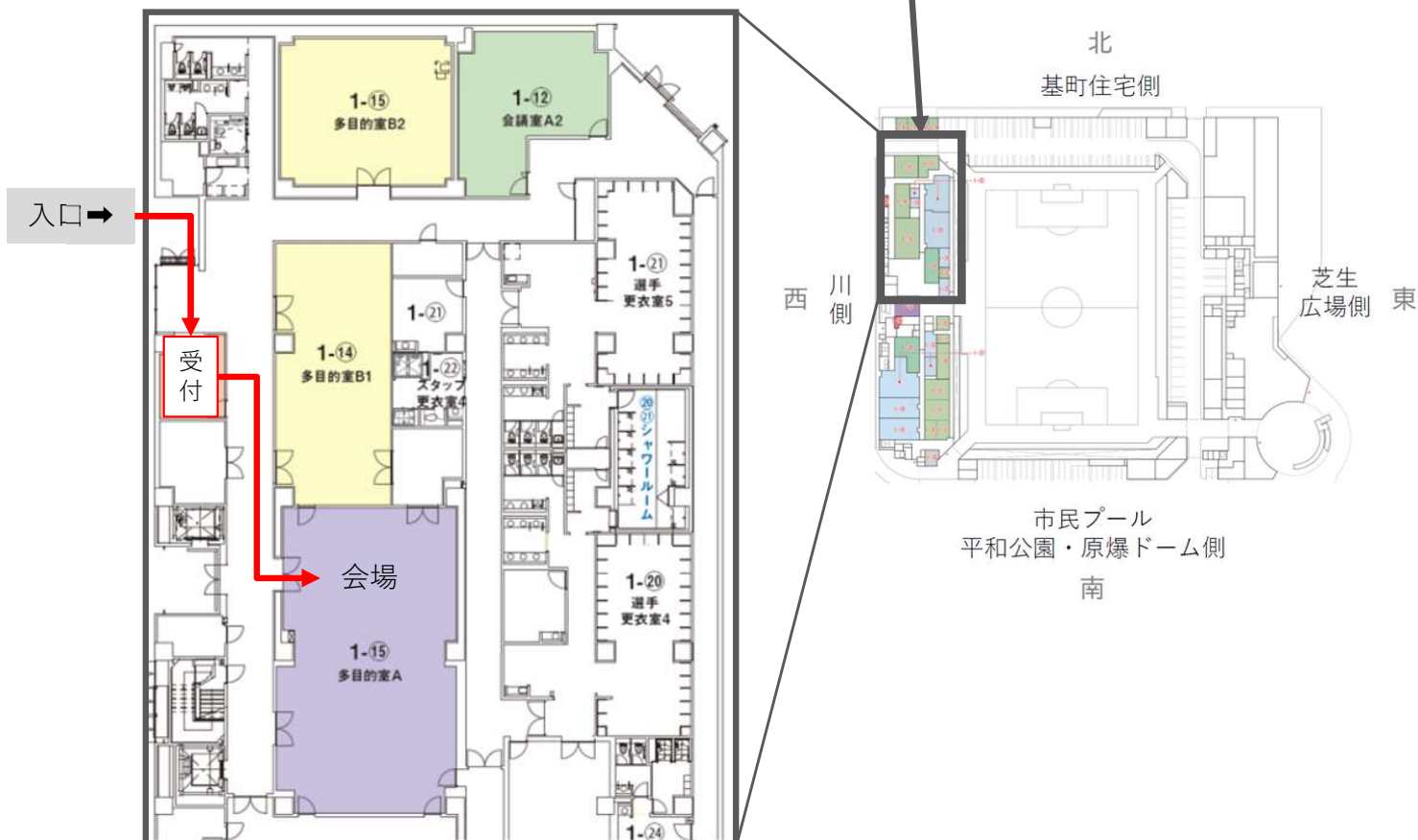
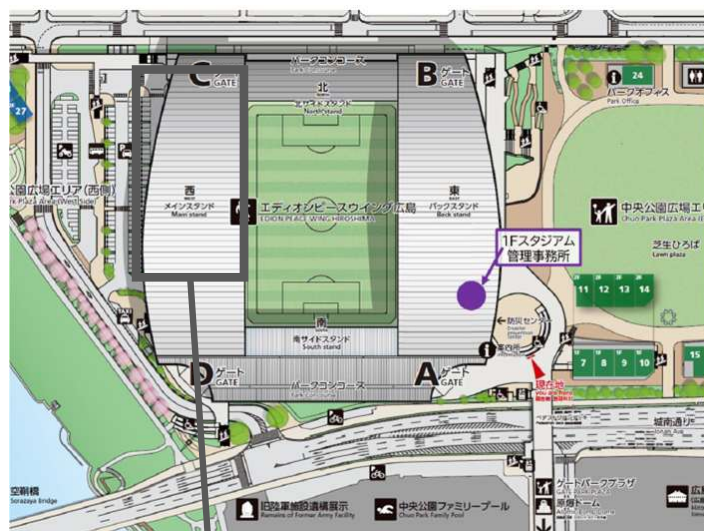
閉会挨拶

- ひろしま自動車産学官連携推進会議 エネルギー専門部会 副部会長
木下 浩志（マツダ(株) R&D戦略企画本部 副本部長 兼 主査）

会場地図



エディオンピースウイング広島
広島県広島市中区基町15番2-1



出所：エディオンピースウイング広島「施設のご案内」

お問い合わせ先

ひろしま自動車産学官連携推進会議 事務局・共創連絡会窓口
 広島県広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ
 ひろしま産業振興機構 カーテクノロジー革新センター内
 電話 082-207-0566